



題字は、校歌（玄閑掲額）より

令和6年  
1月30日（火）

## もう一人の自分の育成

三学期の開始早々、側溝にはまっていた電動  
車椅子の方を本校の生徒が助けていたという旨  
のお電話を地域の方からいただきました。早  
速、生徒たちに伝え、皆で喜び合っていました。  
ところが、その数日後、今度は、本校近くを  
通りかかったドライバーの方から、次のような  
お困りの電話を頂きました。

今、西陵中の生徒さんが自転車と並走（西陵  
中校門から西へ向かう西山町内の道路）してい  
ました。かなり道の中央まで広がっていました  
し、私は免許を取ってまだ日が浅く、ぶつかっ  
たらいけないと思い、暫く後ろを走っていまし  
た。しかし、なかなか気付いてくれないのでゆ  
っくりと追い抜こうとしました。

すると、前から対向車が来ました。私は慌て  
てブレーキを踏みました。幸い事なきを得まし  
たが、あの時私が衝突を避けようと慌てて操作  
を誤り、自転車の生徒さんにぶつかっていたら  
と思うと、今でもドキドキしています。

私も西陵中の卒業生です。自転車通学だっ  
たので、話しながら帰りたい気持ちはよくわか  
ります。しかし、並走は、まわりにも、自分自身  
にとっても、大変危険だということを知って  
ほしいと思い、勇気をだしてお電話しました。

私は、この話を聞いて、大変ありがたいとい  
う思いと、また、非常に残念な思いがしまし  
た。あたたかな眼で見てくれていた地域の  
人々、卒業生の思いに感謝したいと思いま  
す。  
しかし、一方で、二学期の終業式の後、時間  
をかけて先生方に話してもらったこと、確認  
してもらったことは、伝わっていません。次  
かと思うと、非常に悲しい思いにもなり、次  
様なメッセージを生徒たちに発信しました。

### 【生徒の皆さんへ】

「今こうやって並走をしている自分がい  
けれど、これって、ドライバーの人から見たら  
どんな風に見えるのだろうか？と自分に問  
い返す・・・。そういう考えを持ってほしいと  
私は終業式で話しました。

並走や飛び出しなどの危険な運転は、保護  
者の方やあなたを大切に思う人から見たら、  
命を粗末にしている姿に外なりません。もし  
事故にあつて大変なけがを負い、場合によつ  
ては命を失う場合さえあるのに、真剣に考え  
ていない姿をみたら、その人たちがどんな思  
いになるのか、想像力を働かせてほしいと思  
います。その想像ができないのなら、何のため  
に学んでいるのかときえ私は思います。

人の心の中には、自分の姿を常に見て  
いるもうひとりの自分が必ずいます。誰も見て  
いないとしても、そのもう一人の自分は見て  
います。これくらいならいいやとマナーを守つて  
いない自分を見えています。「迷惑だ」「横着だ」  
「常識がない」中学生と思われるかもしれ

ない自分を見逃さない、そんな自分を許さない、  
もう一人の自分を育ててください。しっかりと自  
分自身を制御できる心の強さや、誠実こそが人  
として大切なことだと思います。――以下省略――

本校の生徒たちは心優しく、誠実な資質を持  
っており、多くの生徒はすでにこうしたことを  
十分理解できていると思います。が、誰一人と  
して不幸な目にあわせたくないという強い思  
いに駆られ、このメッセージを発信しました。  
一人一人が自分を見つめ、自身を大切に、未  
来をたくましくきり拓くことを心より願いま  
す。

### 対策をしっかりと

先週二十五日は、大雪警報発令のため、休校と  
なつてしまいました。二十六日も通学路の安全確  
保が困難であると判断し、登校時間を遅らせて授  
業を開始させていただきました。

今学期、まだまだ積雪の恐れがありますので、  
両小学校や関係機関と連携して対応していき  
たいと思います。保護者の方々、地域の皆様にお  
かれましては、ご理解ご協力をお願いいたしま  
す。  
インフルエンザ等の感染拡大も気になるとこ  
ろです。本校においても二年生を三十一日まで学  
年閉鎖としておりますが、市内外で新型コロナウイルス  
の感染拡大の情報もあります。

来週には、三年生は、県立前期選抜、一年生は、  
自然教室を控えております。再度、心構えを新  
たにして感染予防を呼び掛けております。  
食生活にも心を配り、しっかりと休養を  
取りつつ、日々を過ごしてください。

